

平成28年度動物愛護週間事業実施報告

国が定めた動物愛護週間（9月20日～26日）には、国、地方自治体、関係団体が協力して動物の愛護に関する普及啓発のための様々な行事が実施されています。平成28年度動物愛護週間事業として、浜田保健所では動物愛護展「かがやく『いのち』」を開催しました。

1. 日時、場所

- (1) 日時 平成28年10月15日（土） 10時～17時
- (2) 場所 かなぎウエスタンライディングパーク
（浜田市金城町久佐イ1390-8）

2. 主催等

- (1) 主催 島根県浜田保健所、浜田市、島根県獣医師会浜田支部
- (2) 後援 江津市、公益財団法人日本盲導犬協会島根あさひ訓練センター
社会福祉法人いわみ福祉会（かなぎウエスタンライディングパーク）

3. 事業実施内容

(1) 展示内容

動物愛護展「かがやく『いのち』」では、保健所へやってくる犬と猫が、人と同じいのちを持っているのにかかわらず、殺処分されている現状を多くの方へ知ってもらう内容としました。さらにペットを飼うなら周りに迷惑をかけないように、最期まで飼うことを大事にする啓発をするとともに、高齢化社会における人とペットとのかかわり方や災害に備えての対策について考えてもらう内容としました。

展示物

- ① 犬猫の引取り処分状況等
- ② 高齢化社会における動物の適正飼育
- ③ 災害に備えるペットの飼い方
- ④ 環境省動物愛護ポスター

(2) 動物写真展

動物とのふれ合いをテーマとした写真、コメント等をあらかじめ募集し、いただいたものを展示しました。

- (3) 犬のしつけ方教室
- (4) 盲導犬によるデモンストレーション
- (5) その他
 - ① 来場者アンケートの実施
 - ② 犬、猫等の飼育に関するパンフレット配布

会場の様子



パネル展、写真展



盲導犬デモンストレーション



犬のしつけ方教室

4. まとめ

今回の来場者アンケートでは、ペットが迷子にならない為の対策について質問したところ、飼い主自身がそこまで想定されてない場合が多くあることがわかりましたが、今回の展示やアンケートを通じて改めて考える機会を持っていただいたように感じました。

さらには保健所に収容された犬や猫が処分されることなく、新しい飼い主の元で暮らせるように保健所でのさらなる PR への要望などもありました。このようなご意見ご要望をもとに、浜田保健所では今後も動物愛護の普及に努め、動物と人が共生できるよりよい社会づくりを目指す所存であります。

この度の動物愛護展「かがやく『いのち』」の開催については会場の借用、設営とチラシによる広報などご協力をいただいた関係団体みなさまに厚くお礼を申し上げます。

保健所に収容され、殺処分されていく『いのち』が少しでも多く救われることを願い、引き続きみなさまのご支援とご協力をお願いします。

平成28年10月

島根県浜田保健所